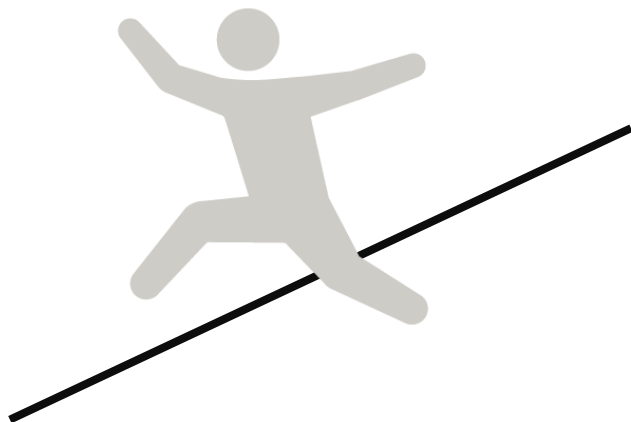


研究倫理教育の重要性

『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』
(グリーンブック) 104,105,109

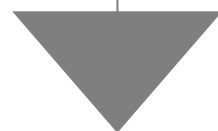
分野・国境を越えて通用する研究の作法を学ぶ

- ・（海外を含む）研究室の移動
- ・学際的な共同研究



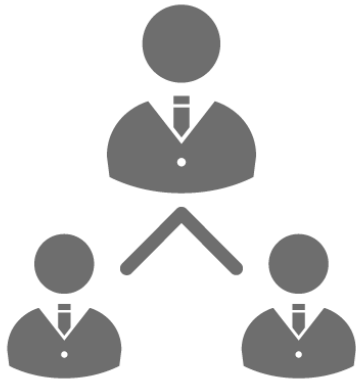
研究倫理の動向に気を配る

- ・守るべきルールの変更がありえる
- ・社会からの目の厳しさが増し、社会における科学という観点も重視



- ・研究倫理教育は、繰り返し受ける
 - 知識・スキルの定着を図る
 - 知識を定期的に更新する

• 研究環境の整備

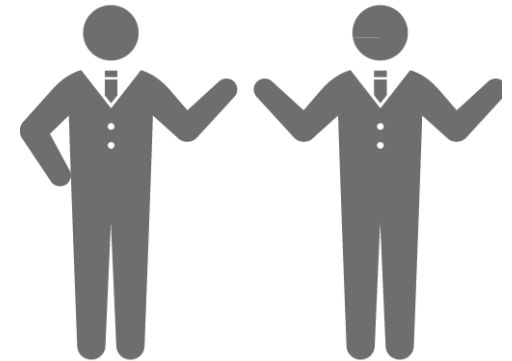


組織的な取組み

- ・ 責任ある研究の実現
- ・ データの管理・保存



過度に競争的な 研究環境をなくす



自由に議論・相談 ができる環境

- ・ 研究室内外でのデータに基づいた議論
- ・ 公正な研究について、研究者や事務と気軽に相談

学習内容 レベル	学生		
	レベル1	レベル2	レベル3
	学士課程 前期学生	学士課程 後期・大 学院前期 課程学生	大学院後 期課程学 生
①責任ある研究活動の概念	◎	○	○
②研究の自由と守るべきもの	◎	○	○
③研究不正行為の概念と回避	○	◎	○
④研究不正の防止と告発	○	◎	◎
⑤データの扱い(収集・管理・処理)	◎	○	◎
⑥個人情報の保護	○		◎
⑦守秘義務	○	○	
⑧共同研究のルール	○	○	◎
⑨研究費の適切な使用	○		○
⑩科学者の役割	◎		◎
⑪研究成果発表上の原則(責任あるオーサiership, 不適切な発表, 社会への発信)		◎	◎
⑫研究不正防止に関する取り組み			◎
⑬研究実施上遵守すべき法令・ルール(共通)		◎	○
⑭生命科学・工学・心理学など個別分野での倫理		◎	○
⑮研究実施上遵守すべき法令・ルール(分野)		◎	○
⑯利益相反		○	
⑰安全保障への配慮			
⑱インフォームドコンセント			◎
⑲研究倫理教育の重要性			◎
⑳責任ある論文審査			○
㉑知的財産(著作権, 特許)			○
㉒倫理問題に関するケース・スタディ			◎
㉓メンターとしての指導責任			○
㉔学生指導とコーチング			
㉕ピア・レビューの役割			
㉖研究倫理審査の役割			
㉗問題ある研究活動への指導方法			

東北大学「研究倫理教育実施指針」より抜粋

参考

- 『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』（グリーンブック）
104,105,109
- 東北大学における公正な研究推進のための研究倫理教育実施指針
 - <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kenkyo/fb/kyoiku1.pdf>
 - <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kenkyo/fb/kyoiku%20hyo.pdf>